

作成日		発行
2018. 07. 31 No.278		(株)秋山製作所 企画・デザイン室

ピアスの昔と今

耳元に華やかさを添えるピアスは、今やオシャレに欠かせないファッションアイテムですが、そのピアスの昔と今についてお話します。現代ではすっかりジュエリーとして定着していますが、古来より魔除けのお守りとして使われてきました。古代の信仰では、人間が病気をするのは悪魔の仕業であると信じられていて、人の体に開いている穴は外界から魔物が入ってくる場所と考えられていました。そのため、耳に光り輝くものを着けて暗闇に棲む魔物を遠ざけようとしたのです。現代でも海外の一部の地域で、子供、特に女の子が生まれると生後間もない内にピアスを装着させる習慣があります。子供はまだ弱いので、ピアスをつけて魔物が入ってこないようにするという意味で受け継がれているのでしょう。日本においては、近年若者を中心に男女問わず着ける人がかなり増えましたが、昔は身体に穴を開けること自体を嫌がる人が多く、あまり浸透することはありませんでした。しかし、戦後の洋装の普及とともに欧米諸国を手本としたカルチャーが国内に広がり、高度経済成長期からバブル期に渡り一気に広がりました。

最近は大振りのデザイン物の人気が高まってきています。特にゆらゆら揺れるピアスは、男性から見ても女性から見ても魅力的に見えるデザインです。女性の皆さん、耳元を揺らして女性らしさをアップしてみませんか！ (M:U)

'2018'夏 新作 フックタイプ K18ピアス



K18EP0605



K18EP0606



K18EP0607



当社女性スタッフが企画した
それぞれ表情豊かな新作ピアス
この夏一押しの商品です

ゲリラ豪雨

夏になり懸念されるのが「ゲリラ豪雨」です。気象庁では「局地的大雨」と呼び、大気的不安定な状態により、ごく狭い範囲で短時間に非常に強い雨が降ることを指します。強い雨だけでなく、雷やひょう、竜巻まで発生することもある非常に危険な自然現象で、大規模な災害に発展することもあります。

ゲリラ豪雨の被害は、河川の氾濫や土砂崩れを除けば、主に都市部にもたらされるケースが多いのが特徴です。これは、都市部が道路と建物に囲まれ、アスファルトやコンクリートで覆われており、地中に水が浸み込むことなく、道路伝いに排水溝に集中するためです。特にアンダーパス（道路や鉄道などの交差点で、道路を掘り下げてくぐり抜ける区間）や地下道、地下駐車場などでは急激に増水し冠水することがあるので要注意です。通勤・通学・仕事などでよく利用する場所に危険な箇所がないか確認してみてください。最近、アプリなどで天気に関する細かい情報を得ることが出来ますので、上手に活用して「ゲリラ豪雨」から身を守りましょう！ (H. A)

ビアガーデン

関東甲信地方では統計開始以来初の6月の梅雨明けから、7月に入り猛暑が続き、ここ甲府市では、5年ぶりに気温40度を超えました。8月に入りこれから夏本番、しっかり暑さ対策・熱中症対策をして、暑さに負けず元気に楽しく夏を過ごしたいですね。

そんな“夏”といえば、「ビアガーデン」の季節ですね。ビアガーデンというと、友人や同僚達と大人数でワイワイ楽しむイメージがありますが、最近は、女子会やカップルといった少人数向けのビアガーデンも増えているそうです。南国リゾートのような空間や、キャンドルを使った演出、くつろげるソファ席、インスタ映えする料理など、若い女性に人気のおしゃれ空間となっています。他にも、BBQビアガーデンや、全国のクラフトビールが飲めるビアガーデン、本格的な料理が楽しめるものなど、様々なビアガーデンが登場していますので、この夏はビアガーデンを楽しんでみてはいかがでしょうか？ (H. A)

